

• 196: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 第9款教育費、修学旅行と教員人材確保と資質向上について順次伺ってまいりたいというふうに思います。

委員長、質問によっては他局にまたがります。そして資料も提示しますので、よろしく御配慮お願いいたします。

まずは、修学旅行について確認させていただきたいというふうに思います。

コロナ禍の影響が始まった令和2年度、令和3年度、修学旅行の実施状況の確認をさせていただきました。小学校については、何とか苦慮の上、全ての学校が実施したというふうに伺っております。中学校においては、令和2年度、令和3年度、残念ながら開催はできなかったというふうに調べております。

その辺の学校の対応、また、できなかった学校の数などを確認させていただきたいというふうに思います。

• 197: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 本市市立中学校のうち修学旅行を中止した学校は、令和2年度が21校、令和3年度は2校でございます。中止した全ての学校で、思い出に残るようにと、レクリエーションなどの代替の活動を、生徒の意見や自主性などを尊重しながら実施しているところでございます。

• 198: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 中学校はレクリエーションをしたということでございますけれども、やはり不公平感があるのかなということをちょっと否めないわけでありましてけれども、レクリエーションも修学旅行に代わったすごく特色のあるものだったらいいんでしょうけれども、ちなみにレクリエーションとはどういったことを開催したんでしょうか。お伺いしたいと思います。

• 199: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 学校によって活動内容等はまちまちではございますけれども、バレーボールやサッカーなどの球技であったりとか、あと八木山にありますベニーランドに行ったとか、そういった学校もございました。

• 200: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 今お伺いしたところでは、私自身は中学校時代、先ほど沼沢委員から自分の母校の名前が出ておりましたけれども、決して真面目な人間ではなかったと思うんですけども、ただ、思い出に残る部分というのは、修学旅行だったり、体育だったり、そして部活だったりだというふうに思っております。

それはさておいて、新年度、小中学校、やはり義務教育の段階で不公平感がないように、必ず修学旅行を実施していただきたいというふうに思っておりますが、教育局のバックアップ体

制、また各局との連携とか、あればお示しをいただきたいというふうに思いますので、御回答をお願いいたします。

• 201: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 修学旅行は、児童生徒にとって、将来にわたって思い出に残る行事の一つであると認識しております。

令和4年度におきましても、直前まで実施の可否が判断できるよう、キャンセル料の補助を行うこととしており、修学旅行実施の後押しになるものと考えております。

また、引き続き感染状況を注視しながら、特に判断に迷っている学校に対しましては、県外だけでなく、市内を宿泊先にした活動も検討の一つとすることができるよう、関係各局とも連携を図りながら、各学校に対して必要な情報の提供に努めてまいりたいと存じます。

• 202: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 新年度においては、本当にウィズコロナの中でしっかりと実施するようにバックアップ体制を求めたいというふうに思います。

あと、資料をいただいている中で、小中学校、行き先なども確認させていただきました。実は過去に、私2年前、改選されて2回目の一般質問で、修学旅行の行き先に台湾ということを提案させていただきました。

本市ですと、青陵中学校がニュージーランドに行っているというところもありましたけれど

も、コロナでなかなか海外というのは行けないというところではございますけれども、だからこそ、この2年間、アフターコロナを見据えたときに、海外にすぐ行けるような準備体制など、また検討状況があれば、お伺いしたいというふうに思います。

• 203: ○高校教育課長

検索語: なし

○高校教育課長 高等学校の修学旅行の行き先や活動内容は、生徒や保護者の意見を踏まえながらそれぞれの学校で決定しておりますが、コロナ禍の現状では、海外を旅行先として新たに検討しているとの話は伺っておりません。今後、コロナの収束状況を見ながら、各校における修学旅行の検討の中で、海外も一つの選択肢になるものと考えております。

台湾は、海外として距離が近いことに加え、仙台空港からの定期便が充実しておりますので、教育委員会として観光交流担当部局とも連携しながら、学校への必要な情報提供に努めてまいりたいと存じます。

• 204: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 御答弁いただいて、ちょっと聞き漏れだったら大変恐縮なんですけれどもコロナ禍で行けではなく、コロナ禍で調べていてくださいと。台湾の行き先などは、時の市長の答弁でも、非常にいい場所だということをお願いしておりますので、ぜひそういったところを見据えて、あくまでアフターコロナで、そしてコロナ禍での準備状況、できることがあるでしょうということでございますので、よろしくお伺いしたいというふうに思います。

続いて、教員の人材確保と資質向上について伺いたいというふうに思います。

今定例会で、自由民主党の先輩議員が、子供たちの学びの機会の重要性を説き、全国的に起こっている教員不足の本市での現状について確認を行いました。そこで私も同様な思いを持つわけでありますので、35人学級を進めてきまして、教員の質の確保、しっかりと保たなければいけないというふうに思っておりますので、順次確認していきたいというふうに思います。

まずは、今年度の新規採用人数、またその内訳の中で、社会人採用枠の部分でどのくらい採用したのかを確認したいというふうに思います。

• 205: ○教職員課長

検索語: なし

○教職員課長 今年度実施の教員採用選考による新規採用は、令和4年1月に採用した者も含め321名でございます。そのうち、民間企業や官公庁等で社会人経験のある者を対象とした社会人特別選考を受験し、採用となった者は11名でございます。

• 206: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 社会人経験枠11名ということでございますけれども、市の職員、教職員に限らず、社会人経験というのは非常に有効かというふうに思っておりますので、広げていただければありがたいというふうに思います。

また、現在お仕事をされている方々たちで有能な職員を失ってはいけないというふうに思って

おりまして、残念ながら離職してしまった、やめてしまったという方たちの人数だったり、その理由をお聞かせいただければというふうに思います。

- 207: ○教職員課長

検索語: なし

○教職員課長 定年退職を除く離職者は、令和2年度は61名で、内訳は、募集退職が17名、自己都合退職が38名、死亡退職が5名、免職が1名でございました。令和3年度は、現段階で8名おり、その内訳は、自己都合退職が5名、死亡退職が1名、免職が2名でございます。

- 208: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 令和2年度、令和3年度は免職もあったということで、ここについては非常に残念だというふうに思っております。まず、いずれにしても、優秀な人材をしっかりと確保するというか、残っていただくということも考えていただければというふうに思います。

教育委員会での障害者の法定雇用率も確認させていただきたいというふうに思います。平成28年度まで、国が示す数値を残念ながら達成はしておりませんでした。それ以降ですけれども、ぎりぎりでありますけれども達成している状況であります。令和3年3月1日より、教育委員会は2.4%から0.1%引き上げておりますが、ここの数字もクリアしているという状況でございますけれども、その辺の数字と、また、クリアする何か特段な取組があったのであれ

ば、教えていただきたいというふうに思っております。

• 209: ○教育局人事課長

検索語: なし

○教育局人事課長 障害者の雇用状況は、法令に基づき毎年6月1日時点のものを国に報告することとされており、本市教育委員会では、令和元年が133人で2.40%、令和2年が133人で2.41%、令和3年が144人で2.58%となっております。

障害者の雇用を促進するため、障害のある方を対象とした学校事務職員の採用選考や会計年度任用職員の採用を行っております。また、採用後は、職員の意向及び学校を含む各職場のニーズを丁寧に聞きながら、双方にとってよりよい配置となるよう努めているところでございます。

• 210: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 伺っていると、特段目新しいものはやっていないのかなというふうには思いますが、それはそれとして、しっかりと新年度も継続してこういった枠を、決して切ることは絶対にならないように、取組を求めるものでございます。

障害者就労は非常にハードルが高いということは認識しております。前の教育長は、健康福祉局、障害者福祉政策に精通されていた方だったというふうに認識するところでございますけれども、今教育長のそういったところの認識を確認したいというふうに思いますけれども、い

かがでしょうか。お伺いたします。

• 211: ○教育長

検索語: なし

○教育長 障害に関係なく、希望や能力に応じて誰もが職業を通じた社会参加のできる共生社会、これの実現という理念の下で、法定雇用率以上の障害者雇用が求められているものというふうに認識しております。

ここ数年、教育委員会では採用に積極的に取り組んだこともあって、法定雇用率を達成している状況にはございます。引き続き、各職場においてその能力をしっかりと発揮してもらえような、そういった取組を行いつつ、関係部署からの助言もいただきながら、障害者雇用の促進に努めていきたいというふうに思います。

• 212: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 ぜひクリアしていただくようによろしくお願いたします。

また、今パラリンピックもやっており、選手の活躍を期待するところでございますけれども、教員の資格を持っている方たちもいらっしゃるというふうに思っておりますので、そういった方たちの声を聞きながら対応していただければありがたいというふうに思っております。

続いて、教員の資質向上について確認したいというふうに思います。

ここの部分、今現時点で、新年度も含め、教員の資質向上に向けての取組、どのようにして

いるのかを確認したいというふうに思います。

• 213: ○教職員課長

検索語: なし

○教職員課長 本市では、豊かな人間性、確かな指導力、たくましい精神力を、教員に求める三つの力として掲げ、各種の研修等を通じてその資質向上に取り組んでおります。

研修に当たっては、経験年数に応じて育成期、向上期、充実発展期の3区分を設定し、それぞれの段階での必要な力が備わるよう、研修内容の充実に努めております。

加えて、学校においても、教育現場における具体的な実践力、対応力の向上のため、校内研修やOJTに取り組んでいるところでございます。

• 214: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 取組をされているというのは大枠では分かりましたけれども、それがやっぱり実績としてどう現れているのかなど。現場の先生たちの評価というのは、それを受けて、どういう感想を得ているのかということをお伺いしたいというふうに思います。

• 215: ○教職員課長

検索語: なし

○教職員課長 教員の研修に当たっては、それぞれのキャリアステージに応じて、それぞれの研修に取り組む内容、そして、その研修の結果、取り組んで力量が高じたところとか、研修

の振り返りを通して、委員会あるいは学校のほうでも把握しているところがございます。

教員につきましては、それぞれの研修の課題に応じて、学校あるいは教育委員会のほうがそういった希望を受けながら、研修のほうに取り組めるような体制も取っているところがございます。

• 216: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 成果があったんだか、ないんだか、ちょっとなかなか分かりづらいんですけども、先ほどの先輩議員の中でも音楽の先生が厳しかったなんていう話もありました。前の課長、今参事をされている方は、多分郡山校舎のことも詳しいのかなと。私も特段思い入れのある方なので、それは余り広げないようにしますが、ぜひ教員が、やっぱり思い切り、遠慮することなく、しっかりとした形で子供たちと向き合っていたきたいというふうに思っております。

先輩議員の言葉を借りれば、本会議場で、教師が輝いてこそ生徒がきらめくというふうにおっしゃっております。そういう意味で、私自身、学生ドラマなんかを見たときに、私たちの世代ですと金八さんとか、やっぱりGTOとかなんですけれども、ところで急に振って恐縮なんですけれども、市長、学園ドラマとかで思い出のあるドラマがあるか、お聞かせ願いたいというふうに思いますけれども、よろしく願いいたします。

• 217: ○市長

検索語: なし

○市長　　今、例に出されましたけれども、金八先生や仙八先生も、非常にその時の社会課題を取り上げて、子供たちの教育の場でどのようにすべきなのかということ、大変示唆に富むドラマであったというふうに認識しております。

• 218: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　まず、いずれにしても、教員の質を上げていただいてこそその現場だというふうに思っております。

そこでもう一つ、ちょっと関連して、ここで局をまたぎたいんですが、コロナ、2年前、入学式が遅れたということで、この宮城県の教育委員会が進めている、「むすび はなまる 1ねんせい」というDVDを作っていたんです。これは教育現場での活動、使用の仕方というのはどういうふうになっているのかを伺いたいというふうに思います。

• 219: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長　　令和2年度の当初、臨時休校、休業措置が長期化したということがございまして、宮城県の教育委員会、あと仙台市教育委員会と民放4局が協力をして、15分間のテレビ番組を10本作ったということでございました。それをDVDにまとめて、仙台市では全ての小学校と、あとは秋保幼稚園に配布をしたということでございますが、実際に学校がそれをどのように活用したのかというのは、把握はしていないところではございますけれども、やっぱり4月、5月、1年生が学校生活に慣れるためにも、一つの教材になるものだろうとは考

えているところでございます。

• 220: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 現場でどのように活用されているのか分からないということで。

あと、御答弁の中で幼稚園ということがありました。ここで局を越えるんですけども、やっぱり予習では非常にいいDVDなんです。手前みその話で恐縮ですけども、うちの娘は来年小学校に上がるので、今ほぼ毎日見せているんです。信号とか交通安全の話とかもありまして、予習材料としてよくて、幼稚園の先生に聞くと、こういうものがあると子供たちに教えやすいという声をいただいているんです。これはやっぱり幼稚園現場で使っていただきたいというふうに思うんですけども、御所見いかがでしょうか。お伺いしたいというふうに思います。

• 221: ○子供未来局長

検索語: なし

○子供未来局長 今御紹介のございました、「むすび はなまる 1ねんせい」は、新小学1年生がスムーズに学校生活に対応できるように制作をされて、それがDVD化されているということで、小学校入学を控えた子供さんにとっても、新しい環境に適応していくという上で非常に有益なものと認識しております。

このDVDの内容につきましては、現在宮城県の教育委員会のユーチューブチャンネルにおいても公開されておりますので、各幼稚園等に対しましては、それぞれの園での入学に向けた

取組において活用いただけますように、子供未来局としても周知を図ってまいりたいと考えております。

• 222: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 前向きにやっていただけるということで感謝を申し上げたいと思います。

教育長、子供未来局にいらっしゃいましたから、教育長としての感想も伺いたいというふうに思いますので、この件について御所見を伺いたいというふうに思います。

• 223: ○教育長

検索語: なし

○教育長 小学校1年生に入学してくるに当たって、学校というのはどんなところか、どんなことに注意して生活していかなければならないかと、そういったことがまとまっているということで、非常に有用なものというふうに受け止めております。幼保小連携とよく言われますけれども、幼稚園、保育所から小学校に上がる際に、スムーズに上がって、学校生活を楽しんでいただけるようにしたいと思いますので、こういったDVDなども非常に有効なものというふうに受け止めているところでございます。

• 224: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 教育長も、そして子供未来局長も前向きに答弁をしていただきました。ここに出演していただいている先生方は仙台市の教員だというふうに伺っておりますので、非常に質の高い事業だなというふうに、私、今感激をしておりますので、ぜひ活用してください。

最後になりますけれども、新任教員、新年度に入ってくる教員もこれから多くなってくるといふふうに思います。質の高いものを新任教員に最初から求めるものではなく、腰を据えた、先生が思い切って自由に指導ができるように取組をお願いしたいというふうに思いますので、教育長の御所見をお伺いしたいというふうに思います。

• 225: ○教育長

検索語: なし

○教育長 子供たちをしっかりと指導、支援していくというためには、新任を含めて教員の資質向上、これは大変重要なものでございます。

新任の教員には、フレッシュ先生研修として、採用1年目から4年間にわたって校内外の研修を系統立てて実施しております。その後も、経験年数などキャリアステージに応じた研修を実施し、人材育成を行っているところです。

教員が教育への情熱を保ちながら学び続けるということは、児童生徒一人一人の学ぶ意欲を高めるきっかけにもなるというふうに思いますので、また、さらに学校組織の活性化にもつながるということになるかと思います。教員がそれぞれ持っている力を伸ばし、それぞれの力を発揮して子供たちの教育に生かせるように、長期的にも教育の資質向上を図れるよう取り組んでまいりたいと思います。